

通信

NO. 149
2025年6月号

ビジネス総研株式会社
福岡市博多区博多駅前4丁目
33番11-702号
092-982-5177

スタ
コラ

政治を語ろう

林田 春美

13年ほど前、福岡市内のホテルで経済評論家のセミナーに参加したとき「日本の借金は、お父さんがお母さんに借錢しているようなもの。心配する必要はありません」という話を聞きました。当時は半信半疑でしたが、よく考えると、日本は自国通貨で経済を回しており、日本の国債はすべて円建てです。確かにその通りだと思います。

しかし、政府やメディアは一貫して「将来世代へのツケを減らさねば」と不安を煽り、社会保障を守るためにと言つて、消費税率を10%に引き上げました（食料品・新聞は8%）。

でも実際、消費税は社会保障を支える大切な財源と言いながらも、使い道の限定されない一般会計に組み込まれ、使い道は明確ではありません。これもよく調べれば、疑問が残るのです。私は長年、特に調べることもなく、漠然とした不安を抱えながら過ご

F1／エフワン



映画大好きの山ちゃんが、毎回、自分の言葉で執筆します。

監督：ジョセフ・コシンスキー
出演：ブラッド・ピット
ダムソン・イドリス
ケリー・コンドン
ハビエル・バルデム

2025年 米・ワーナー・ブラザース

ジョセフ監督は、これはカーレース映画ではない。体感型胸熱バトル映画だと語り、その為に「トップガン・マーヴェリック」の脚本家と再びタッグを組んだ。

F1の世界を追求するために現役トップドライバーであるルイス・ハミルトンに協力を依頼したところ、「本物のレーシングカーを使おう」というアイデアをくれ、マシンを6台購入して撮影用に改造。

プラットは、数ヶ月ものトレーニングを受けて撮影に臨んだけれど、本当に天才的なドライビングセンスを持っていたとの事。

とにかくストーリーも良し、F1の凄さを体感してもらいたい。
感動する事まちがいなし…



してきました。

なぜか。

それは、そうした思いや疑問を共有できる場がなかったからです。

政治の話を日常ですること自体が、変わった人とか面倒な人と思われるような、どこかタブーのような空気がありました。

ある日、夫に「どうして政治の話って敬遠されるの？」と尋ねたところ、「そういえば営業マニュアルには政治と宗教の話はご法度って書いてあったよ」と言われました。

なるほど、職場でも避けられる話題なのですね。

けれど私は今、声を大にして言いたいのです。

政治は面白い。

調べれば調べるほど、「なぜ？」が「なるほど」に変わり、人間らしい思考が湧いてくるのです。

いろいろ言いたいことはありますが、今は、調べるためのツールがたくさんあります。

政治をもっと話題にしてほしい。たとえ無関心でも、政治は無関係ではいられないのです。まずは遊び半分でも検索してみてください。

そして、大いに語りましょう。私たちの暮らしと政治は、想像以上に深くつながっているのですから。